

【議案第 1 号】

令和 3 年度事業計画及び収支予算

事業計画

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 3 1 日まで

事業活動方針

当法人は、平成 3 1 年 4 月に市民の健康増進と福祉の向上に寄与することを目的に設立しました。設立 3 年目となる令和 3 年度は、前年度同様に「金沢広域急病センター」において、大型連休や年末年始に小児科の日中診療を行い、利用者の利便性を高めてまいります。

また、新型コロナウイルスの感染予防を図る観点から、健康増進事業において「フレイル予防健康教室」や「健康ウォーキング」、金沢市在宅医療・介護連携支援センターでの「ACP 研修」や「病院出前セミナー」をオンラインを用いて実施します。

一方、社会保障費の増加により制度改正が実施される介護保険事業については、居宅介護支援事業や訪問介護事業で職員定数の見直しを図り、通所介護事業所の統廃合や訪問看護事業でのリハビリスタッフの採用などで事業の適正化や市民サービスの向上に努めます。

また、障害者総合支援事業において、障害者相談支援専門員を 1 名加配し、3 名体制で事業の充実を図るほか、金沢市障害者基幹相談支援センターへ出向する職員についても、有資格者の採用により専門的な支援を可能にします。

また、介護職員の処遇改善についても、引き続き、国の制度を注視しながら、さらなる待遇改善に取り組むことでモチベーションを高め、より良質で高水準なサービスの提供に努めてまいります。

事業内容

1 地域包括ケアシステムの推進に関する事業

金沢市地域包括支援センターの運営

高齢者の実態把握や権利擁護、介護支援専門員の相談、地域サロン等での家族介護者教室の実施、介護予防サービス計画の作成、認知症地域推進事業の実施

区 分	内 容
年 間 相 談 件 数	3,929件
年間計画作成件数	6,695件

2 健康増進に関する事業

改 市民一人ひとりが健やかに快適な生活を営むための健康づくりの場として、健康意識の普及と啓発を目的に専門職員等による健康教室、介護予防教室や講演会などを実施

オンラインを活用したフレイル予防健康教室や健康ウォーキングの実施

区 分	内 容
年 間 講 座 等 利 用 件 数	3,510件
健康ポイント手帳配布数	4,000冊
健康スタジオ利用件数	9,512件

金沢健康プラザ大手町東館管理運営事業：指定管理者制度

一般市民の健康づくりや介護予防事業の拠点として、健康スタジオや研修室を管理運営

区 分	開館日数	利用人数
金沢健康プラザ大手町	344日	30,000人

介護予防運動訓練推進事業

地域の公民館等で高齢者を対象として月2回介護予防訓練教室を開催

対象地区	回 数
芳斉地区	48回

3 夜間及び休日における急病診療に関する事業

改 金沢広域急病センターの運営

夜間の急病患者に対し、内科と小児科の初期診療施設として、一般市民の救急医療にあたるほか夜間医療機関の情報案内を実施。

GWや年末年始、インフルエンザ流行期等に日中診療を開設（午前9時から午後7時30分まで） 診療科（小児科） ※内科は、午後6時から午後23時に拡大

区 分	内 容
年間診療件数（内科）	3,178件
年間診療件数（小児科）	7,703件

4 学校保健事業

児童生徒が心身ともに健康で安全な学校生活が送れるようカウンセリングによる健康相談や専門家の派遣による保健教育、心臓2次検診の実施等による健康診断を実施

区 分	内 容
年間相談件数	150件
年間検診件数	450件
年間指導件数	10,500件

5 高齢者、障害者及び子育て支援家庭に関する事業

老人福祉センター管理運営事業：指定管理者制度

高齢者の健康増進や教養の向上を図る目的で健康相談、教養講座、機能訓練などを実施

施 設 名	開館日数	利用人数
金沢市老人福祉センター万寿苑	296日	27,000人
金沢市老人福祉センター松寿荘	296日	23,000人
金沢市老人福祉センター鶴寿園	297日	29,000人

公園施設管理運営事業：指定管理者制度

豊かな自然の中で福祉、環境、教育などの活動の場を提供する目的で教養講座や体験講座を実施

施 設 名	開館日数	利用人数
卯辰山公園健康交流センター千寿閣	308日	26,427人

パソコンサロン管理運営事業

高齢者がパソコンサロンに触れる機会を提供し、生きがいの高揚と社会参加の促進をはかる

施 設 名	開館日数	利用人数
まちなかパソコンサロン（ライヴ内）	142日	2,760人

シルバーハウジング生活援助派遣事業

高齢者世話付住宅に生活援助員を派遣

施設名	世帯数
額新町住宅シルバーハウジング	27戸
八日市住宅シルバーハウジング	20戸
栗崎町住宅シルバーハウジング	21戸
田上本町シルバーハウジング	21戸

訪問介護サービス事業

改 産前・産後及び養育支援を必要とする家庭に対して、ヘルパーを派遣するほか子育て支援員養成研修を年2回実施

法人事業間のヘルパー賃金格差解消のため、介護保険事業と同額の賃金を支給

事業名	年間利用時間数
産前・産後ママヘルパー派遣事業	2,352時間
養育支援家庭訪問事業	633時間
子育て支援員養成研修	8人

生活支援事業

改 介護保険制度範疇外等のニーズに適応した自由契約ホームヘルプサービスを実施

法人事業間のヘルパー賃金格差解消のため、介護保険事業と同額の賃金を支給

区 分	利用件数
自由契約ホームヘルプサービス	774件

福祉人材養成事業

総合事業ヘルパー養成研修の実施

内 容	受講者数
かなざわケアサポーター養成研修	13人

総合事業推進事業

基準緩和型訪問サービス従事者（かなざわケアサポーター養成講座修了者）の就職面談会の開催及びフォローアップ研修の開催

区 分	内 容
就職面談会	1 回／年
フォローアップ研修会	1 回／年

基幹相談支援センター管理運営事業

障害者等の相談や情報提供、相談支援事業所の支援や関係機関の連絡調整を実施
専任職員を配置

- 6 介護保険法（平成 9 年法律第 1 2 3 号）及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 1 7 年法律第 1 2 3 号）に基づき提供する福祉サービス事業

介護保険認定調査適正化推進事業

要介護、要支援認定の基礎となる訪問調査を実施

区 分	内 容
年 間 相 談 件 数	9,084件

障害支援区分認定調査事業

障害支援区分の認定を受けようとする者に対し、認定調査員による調査を実施

区 分	内 容
年 間 相 談 件 数	2,259件

居宅介護支援事業

主任介護支援専門員の配置や 24 時間連絡体制の確保など質の高いケアマネジメント業務を提供することにより利用者の利便性を高めたケアプランの作成業務を 2 事業所で実施
職員 1 名を障害者相談支援事業に振替し、業務の適正化を図る

事業所名	利用件数
金沢健康福祉財団居宅介護支援事業所	3,767件

障害者相談支援事業

改 障害者等に対し相談業務を行うとともに、障害福祉サービス等の利用計画を作成
障害者相談支援専門員 1 名を加配し充実を図る

区 分	内 容
年 間 相 談 件 数	673件

訪問介護・日常生活支援総合事業訪問型サービス

改 ヘルパーステーション 3 箇所にて介護や日常生活支援が必要な方にホームヘルパーを派遣
常勤職員 1 名をフルタイムヘルパーに振替し、経費の削減を図る

事業所名	利用時間数	総合事業利用月数
金沢健康福祉財団訪問介護事業所	14,388時間	1,990月

居宅介護事業

障害者総合支援法に基づき、介護や生活支援が必要な方に、訪問介護サービスを提供

事業所名	居宅介護利用時間数
金沢健康福祉財団居宅介護事業所	15,669時間

訪問看護・介護予防訪問看護事業

改 在宅看護が必要な要介護・要支援者及び医療保険受給者に対し2事業所から訪問看護師を派遣
リハビリスタッフ（作業療法士）1名を採用

事業所名	利用件数	内訳
金沢健康福祉財団訪問看護ステーション	13,939件	介護保険事業 6,191件
金沢健康福祉財団訪問看護ステーション泉野出張所		医療保険事業 7,748件

通所介護・日常生活支援総合事業通所型サービス

改 市内2施設にて介護や日常生活支援が必要な方に通所介護サービスを提供

利用者の感染症予防の向上と法人経営体制の強化を目的として、松寿荘を休止

事業所名	利用件数	総合事業利用月数
デイサービスセンター玉川苑	4,046件	131月
デイサービスセンター駅西苑	4,505件	88月

共生型生活介護事業

障害をお持ちの方が自立した日常生活を営むことができるよう、入浴や食事の提供、その他日常生活上の世話や機能訓練を通所介護事業所で実施

事業所名	利用件数
デイサービスセンター駅西苑	1,108件

8 医療・介護連携支援に関する事業

在宅医療・介護連携推進事業

改 医療・介護サービス関係者等に対し、在宅医療及び介護連携に関する情報提供や研修会の開催及び相談支援を実施

ACP研修や多職種研修のオンラインでの開催（＊ACP 人生会議）

区 分	内 容
年間研修会開催数	14件
年間研修会参加者数	850人

9 福祉サービス等に関する調査評価事業

第三者評価事業

第三者評価機関として、福祉事業者の提供する福祉サービスについて評価を実施

内 容	件 数
認知症対応型共同生活介護外部評価	2件
介護サービス情報の公表調査	7件